

看護小規模多機能居宅介護ひなたぼっこ水道町 第6回 運営推進会議議事録

日時	令和 8年 3月 17日
場所	ひなたぼっこ水道町1階相談室
出席者	<p>事業者 3名</p> <p>包括職員 1名 住民代表(民生委員) 1名</p> <p>利用者 0名 市職員 0名</p> <p>利用者家族 0名 その他() 0名</p>
内容	●令和8年1月下旬～8年3月中旬までの看護小規模多機能ひなたぼっこ水道町の運営について□
意見・要望	<p>(看多機): 1/28虐待防止委員会開催。今回は利用者及び利用者家族から職員に対する「カスタマーハラスメント」について検討した。2/19の社内研修ではBCP水害編について研修を行った。水道町は30cmの水害が想定されている。各職員の担当を確認したが、職員の高齢化や自宅からの交通手段等、実状に合っているか課題が残った。1/26、27の二日間に外出レクリエーションで初詣に護国神社に行った。下肢筋力が低下している利用者が多く、歩いて参拝に行くのが大変だった。またボランティアでシニアサポート(昼食の準備)、若松懐メロ同好会、コスモス歌体操に来所して頂いた。事故報告としては86歳男性(要介護2)が便失禁により、立ち上がった時にフラフラと倒れこんだ。近くの職員が支えて転倒にはならなかった。</p> <p>(民生委員): 車椅子を使ってもらえないか。(本人拒否のために使っていない)</p> <p>(安西番町地域包括): 腸閉塞や便秘にはならないのか。下血で貧血の危険もあるか。水害への対応は難しい。優先順位を決めておくことが必要。水道が止まると困る。今後の課題として地域との交流を深めて欲しい。職員が少なくて大変だと思うが、「地域が地域を支える」ということを欲しい。</p>
今後の課題	●看護小規模多機能居宅サービスとして、どうすれば地域との交流を深めていくか。
次回の予定	●令和8年度第1回運営推進会議を令和8年5/26に開催予定。

スタッフ閲覧サイン